

平成 18 年度第 4 回大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会議事概要

1. 日 時 平成 18 年 10 月 25 日 (水) 14 時 00 分 ~ 17 時 00 分
2. 場 所 関西学院大学大阪梅田キャンパス (アプロースタワー 14 階 1402 会議室)

3. 出席者 (順不同、敬称略)

京都大学人間環境学研究科・総合人間学部図書館	辰野 直子
神戸大学附属図書館	石定 泰典
大阪府立大学学術情報センター	赤崎 久美
姫路獨協大学図書館	梶浦美千子
近畿大学中央図書館	鹿田 昌司
同志社大学総合情報センター	西山 智紗
京都産業大学図書館	近江由紀子
大阪大学附属図書館	杉山 宗武
関西学院大学図書館	中村 順治
欠席者	
和歌山県立医科大学図書館	南方 政英

初任者研修講師

京都大学附属図書館	那須 一夫
関西学院大学図書館	有川 浩
近畿大学農学部図書館	牛島 裕
神戸大学附属図書館	多田真紀子
大阪府立大学学術情報センター	赤崎 久美

4. 議 事

第 3 回能力開発専門委員会議事概要について確認が行われた後、議事次第に沿って審議が行われた。

- 1) 報告事項

第 2 回近畿イニシアティブ運営委員会について

杉山主査から同委員会の報告と説明があり、能力開発事業に関する内容としては以下のとおりであった。

- ・「初任者研修」の実施計画が大筋で認められた。
- ・人材・研修データベース作成のためのデータ収集については、再度、能力開発専門委員会検討することとなった。
- ・N I I の国際シンポジウムへの協賛名義貸与を了承した。
- ・私大協京都地区協議会の研修事業との共催については、運営委員会では協同の方向性が確認され、その後の打合せにより、11 月 2 日の同協議会運営委員会で近畿イニシアティブ運営委員会のメンバーから提案される予定である。

平成 18 年度近畿イニシアティブ基礎研修「初任者研修」の応募状況について

受付事務担当の石定委員から受講者名簿をもとに説明があった。合計で 33 機関が

ら 64 名の応募があり、内 1 日だけの参加者は 3 名であった。情報交換会参加者は 25 名、図書館見学希望者は 42 名であった。また、応募用紙に記入された、各研修への意見・要望等をまとめた資料が配布された。

2) 審議事項

平成 18 年度近畿イニシア基礎研修「初任者研修」担当講師との打合せについて
杉山主査から、各講師への依頼内容の説明があり、異議なく了承された。次いで、担当講師との打合せ方法について意見交換があった。

研修参加者へのアンケート案について

アンケート担当の西山委員から、案が示され、概要説明が行われた。時間的な余裕があるので、メーリングリストで意見交換をして決定することとした。

その他

石定委員から事務処理関係の今後の予定について提案があった。本日、受講者が確定したので、10 月中には各機関宛、受講者決定通知を発送し、班別討議の班分けと役割決定（各班司会 1 名、記録 1 名、発表 1 名、提案 3 名とする）を石定委員が行い、11 月 10 日頃までに通知することとなった。また、受講者決定通知のための文書案が承認された。

3) 担当講師との打合せ

近畿イニシア基礎研修「初任者研修」

杉山主査から「初任者研修」の主旨説明があり、各講師とも了承した。

講師の研修当日の予定確認

各講師の研修当日の予定、情報交換会への出欠の確認が行われた。

研修講演内容の確認と意見交換

次いで、各講師への依頼内容について、確認が行われた。牛島講師から、雑誌業務の守備範囲をどこまでと考えるのか、オープンアクセスやリポジトリも含むのか、また、雑誌目録を含めるのかとの質問があった。これに対して、業務主体でお願いしたい、また雑誌目録は雑誌業務に含めてほしいとの回答があった。多田講師から、パワーポイントの資料が白黒かカラーかとの質問があり、印刷する必要上、白黒でお願いしたい、また、資料原稿と当日発表資料は異なってもよいとの回答があり、併せて資料の提出期限についての確認が行われた。有川講師から、受講者の担当業務の分布を知りたいとの意見が出され、受講者名簿に現在の担当業務及び興味のある業務を加えたものを各講師に送付することとなった。那須講師から、受講者の意見・要望をどう扱うのかとの質問が出された。これに対し、逐一回答する必要はないが、持ち時間の中で適宜回答をするなりして自由に扱って欲しいとの回答があった。また、那須講師から、受講者アンケートのフィードバックをお願いしたとの要望が出された。

以下、各講師の経歴、現在担当している業務、各館の現状等について紹介があり種々意見交換が行われた。

以 上